

## 新年のあいさつ

岩手県ボウリング連盟

会長 吉田 几生

「東日本大震災復興の架け橋」のスローガンのもと、希望郷いわて国体が開催される平成28年、新しい年を迎えました。ボウリング競技に参加する全国各地からの選手、監督、役員の皆様を歓迎し、日頃積み重ねた練習の成果を遺憾なく発揮されますよう、会員一同気持ちを引き締めて大会運営の任にあたります。

顧みますと当県ボウリング連盟が昭和43年に創立され、2年後の昭和45年第25回国民体育大会が岩手で開催されました。いつの日かボウリング競技も国体に参加することを目標に、スポーツボウリングの普及振興に邁進し、昭和62年第42回沖縄海邦国体に公開競技として参加した時の感慨は忘れることができません。

希望郷いわて国体を機にお互いの交流と友情の輪を広げ、思い出の大会として心に残ることを祈念いたします。どうぞ各都道府県代表の座を勝ち得、お元気でお出で下さい。お待ちしております。